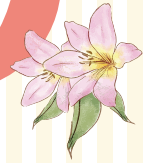


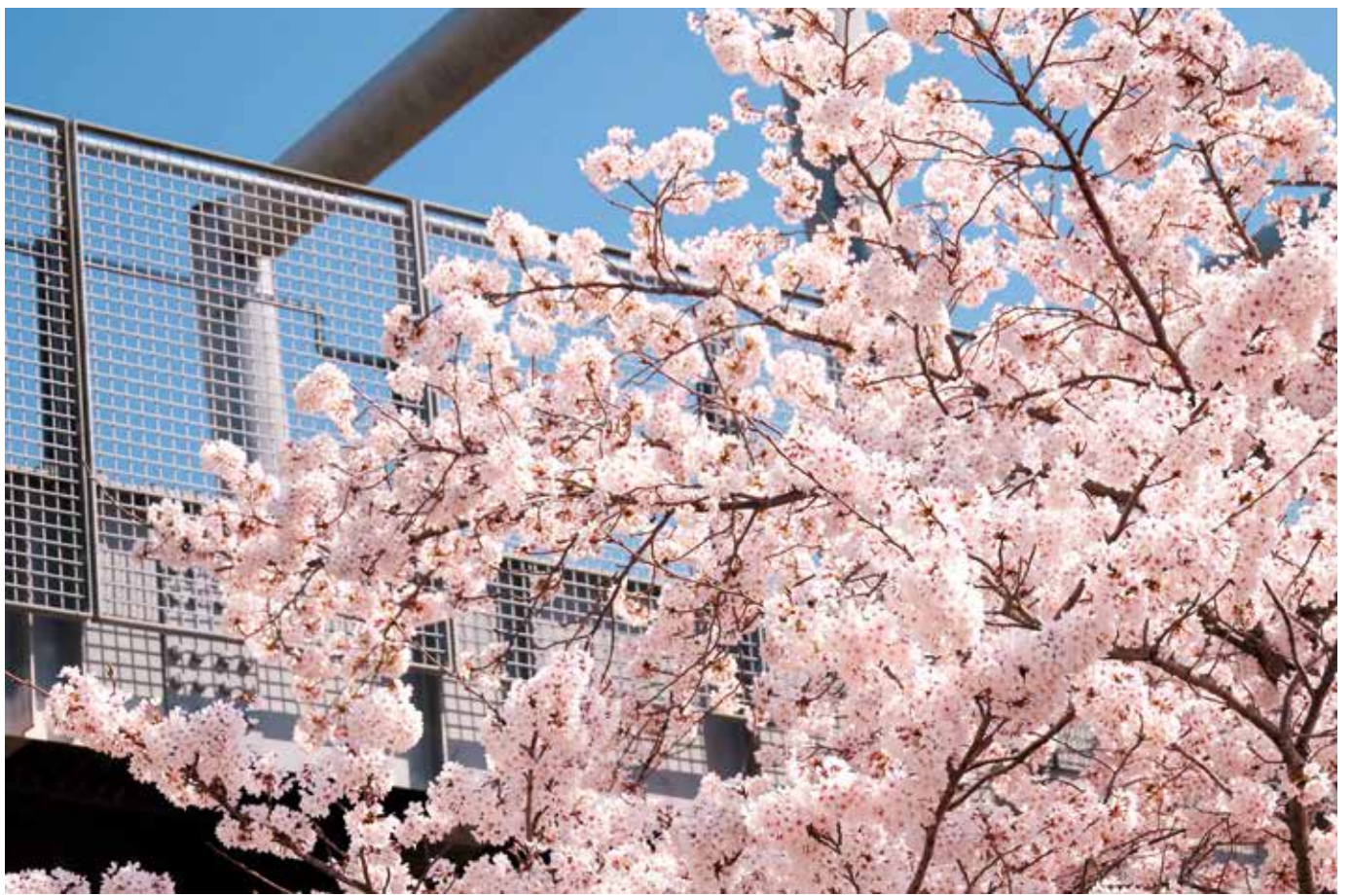


みのお市議会だより

2022.5.15 vol.127



第1回定例会号(2月議会)



春の調べ〈みのおキューズモール〉 撮影：箕面市美術協会 魚谷 行重さん（瀬川在住）

今定例会の焦点

市民サービスや地域福祉のさらなる向上をめざして
～令和4年度当初予算を可決～



行政手続きのオンライン化や顔の見える相談窓口の全校区への設置

令和4年度の予算を審議する第1回定例会が開催されました。


今定例会では、今年度注目される自治体DX^{*}の推進や顔の見える総合相談・支援事業に関する予算案について、活発な議論が交わされました。

自治体DXの推進については、少子高齢化や社会保障費の増加などの課題に対応し、限られた財源と人員を効果的に活用するため、行政手続きのオンライン化の拡大を目的とした電子申請システムなどを導入するとの説明があり、各議員は、電子申請に移行する対象業務や移行期間、行政事務の効率化に伴う市民サービスの向上などについて質疑や要望を行いました。

また、顔の見える総合相談・支援事業については、ささえあいステーションを全校区に拡大し、身近な相

談窓口として住民のあらゆる困りごとを受け止め、適切な支援機関につなぐ総合相談機能を担い、その解決をめざして住民と会話を重ね、地域福祉の推進機能を担うとの説明があり、各議員は、これまでの相談事例や成果、今後の課題や周知などについて質疑や要望を行いました。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計51件を審議し、採決に付された議案は、いずれも提案どおりに議決しました。

 **今定例会で話題となった案件について、審議の流れに沿って動画をまとめています。**

- 自治体DXの推進
- 支援教育の充実に向けて
- 顔の見える総合相談・支援



YouTube

第1回定例会(2/18～3/29)の議案

- 当初予算…11件 ●条例案件…16件 ●補正予算…13件
 - 報告案件…2件 ●人事案件…1件 ●その他…6件
 - 議員提出議案…2件(うち意見書1件)
- 議案の詳細は、市議会ホームページ「会議情報・結果」をご覧ください。

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p **代表質問**…新年度市政に関する質問・提言
- 8p **常任委員会**…議案審査で行われた質疑
- 10p **討論**…議案に対する賛成・反対の表明
- 12p **一般質問**…市政全般に関する質問・提言

意見書 議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁などに提出します。

- 女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准に向けた環境整備を求める意見書

意見書の内容(議案)は、市議会ホームページ「会議情報・結果(議員から提出された議案)」に掲載しています。

政策形成支援セミナーを開催



災害に強いまちへ

～コロナ禍と大規模自然災害から学ぶ、そして備える～



講師：阪本 真由美 教授

令和4年1月28日、兵庫県立大学大学院で地域防災や防災教育などを研究されている阪本真由美教授を講師に迎え、災害時の迅速な対応などを学ぶ政策形成支援セミナーを開催しました。

事前に近隣市町の議員35人から申し込みをいただいておりますが、コロナ禍のため、当日会場での受講者を本市議会議員のみに限定することとなりました。なお、申込者にはYouTubeによる録画配信を通して講演会を共有しました。

住民が主体となり、普段から防災を考えよう!!

①日本の防災行政の特徴と課題

- ・自治体の責任が大きく、防災の専門職がいない
- ・計画に基づき対応を行うため、臨機応変に動きづらい

②災害時の地域の役割

- ・地域での防災体制強化は当然だが、過去の事例から当事者の意識や支援体制を高める
- ・ご近所力で、地域の問題解決
- ・避難行動要支援者ごとの計画策定

③避難トリガーと避難スイッチ

- ・災害時の「声掛け」体制の整備

④災害時の子育てを巡る問題

- ・災害による環境変化は子育て世代にも大きな負担となるため、行政によるケアを手厚く

⑤コロナ禍での避難

- ・避難所の受付のスクリーニング体制の強化や、運営のスキルアップをはかる

議会で災害対応訓練を実施!

令和4年1月17日、全市一斉総合防災訓練にあわせ、市議会でも“災害対応支援本部の運営訓練”を実施しました。

グループウェアを活用した各議員との安否確認を中心として実施し、市域を3つに分けた班長と班員との連携や議長からの通知、市の災害対策本部との連携など、本番さながらの訓練となりました。



安否確認訓練中

～令和4年度の市政の運営方針と予算を問う～

市長が、新年度における市政の運営方針と予算に関する考え方を述べた「施政及び予算編成方針」などに対し、各政策会派の代表者が質問を行いました。定例会の流れと、代表質問の主な内容をお知らせします。



全ての代表質問を動画で視聴できます

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。



定例会の主な流れ

新年度の予算案が提出され審議する2、3月の定例会を第1回として、議会の1年が始まります。
年に4回定例会を開催し、議案の審議と一般質問により、市政をチェックしていきます。
第1回定例会では、市長の「施政及び予算編成方針」に対する代表質問も行います。
みのお市議会だより「ささゆり」では、できるだけ定例会の流れに沿って、その様子をお知らせしています。

開会

代表質問 このページ～P7



議案の審議



一般質問 P12～P14



閉会

もっと詳しく! 定例会でのやりとり

- 当日なら
- 議場や委員会室で傍聴ができます
 - 議場に来られなくても、パソコンやスマートフォンでライブ中継をご覧ください
- 終わった後も
- パソコンやスマートフォンで配信している録画映像をご覧ください
 - 市役所別館1階行政資料コーナーや図書館、市議会ホームページで、会議録をご覧ください

日本共産党

神田 隆生(質問者)
村川 真実、名手 宏樹



コロナ対策を強化し、市民の命と暮らしを守る市政を

問 日本共産党箕面市議会議員団は、第8次の「新型コロナウイルス・オミクロン株急拡大の影響から市民や子どもたち、事業者を守る対策に関する緊急要望書」を、2月2日に市長と教育長に提出した。これまでも繰り返し、市独自の自宅療養者支援の取り組みを求めてきた。保健所から連絡すらない、支援なんて何もないとなった今、市として自宅療養者への支援を早急に行うべきである。見解を求める。
答 自宅療養者への支援は都道府県の業務となっており、府が対応していくものと認識している。府では、支援の重点化や強化に努めており、自宅療養者には、自宅待機者等24時間緊急サポートセンターの開設や配食サービスを実施している。一方、本市では、市町村の役割である新型コロナワクチン接種に全力を挙げている。
問 エssenシャルワーカーの処遇改善を求める。
答 国の経済対策などで活用可能なものについて対応していく。



ほかの質問事項

- 公立としての市立病院の運営
- 社会保障の負担軽減
- 市財政の逼迫状況
- 箕面市新改革プランの見直し
- 市独自の少人数学級早期実現
- 学校給食の無償化
- 支援教育のあるべき姿
- 北急延伸*と公共交通の充実
- 新たな都市計画道路
- 公園トイレへの介護ベッドの設置
- 憲法が生きる平和行政
- 人権、ジェンダー平等の推進
- 気候変動に対する市の環境施策
- 特定生産緑地の申請状況
- インボイス制度の中止を

など

自由民主党

中井 博幸(質問者)
船瀬 泰孝、藤田 貴支、牧野 芳治



将来を見据えた予算編成と住み続けたいまちづくりをめざして

問 北急延伸にかかる負担額が282億円に増額になった一方、競艇からの繰入金も増えている。北急延伸事業は令和5年度に終了するが、事業費の償還は令和25年まで続く。基金を取り崩し、市債の繰り上げ償還を検討すべきではないか。
答 令和3年度以降は競艇事業会計からの繰入金や基金を活用し、市債発行を0とする計画である。繰上償還は、償還資金の確保を行った上で、その後の交付税措置や償還手数料などのコストも含め、財政的に有利な場合は実施していく。
問 市立病院が将来必要な病床数を確保し、より高度な医療を提供するため再編・ネットワーク化をする必要があるが、問題は相手探しに尽きる。早急に病院の機能や規模、再編相手を決めなければならないと考えるが、見解を問う。
答 再編・ネットワーク化の活用も視野に、限られた時間の中での判断が求められており、速やかに検討し、令和4年度中に方針を決定し、新病院建設に向けて全身全霊を傾ける。



ほかの質問事項

- コロナ禍が及ぼす市税への影響
- 適正な市債残高と基金残高
- 経常収支比率の改善策
- 電子決裁システムの導入でめざすもの
- 保育所の民営化に向けた取り組みと課題
- 新型コロナワクチン接種の改善点
- 地域力の低下と地域福祉計画
- 北急延伸事業費の第三者評価とその活用方法
- 中心市街地のさらなる活性化
- 教育現場でのICT機器の活用
- インクルーシブ教育の普及
- 校区見直しのその後の経過

など

*北大阪急行線延伸を「北急延伸」と省略して記載しています。

代表質問

箕面政友会

なかしま さんしろう
中嶋 三四郎(質問者)
高橋 竜馬、大脇 典子、川上 加津子、内海 辰郷



コロナ禍への対応と
これからの地域福祉ビジョン

問 府が保健所で濃厚接触者の把握を行わないとの方針変更を決めたように、オミクロン株の感染拡大はこれまでと全く違う状況を生み出している。市による感染状況の把握と自宅療養者への食料品・生活用品などの提供を求める。

答 市町村別の自宅療養者数は公表されず、疫学調査も府の業務のため実態把握は難しいが、市町村と相互協力していくべきと考える。食料品は府の配食サービスで対応し、生活用品は予備費の活用も視野に早急に支援策を取りまとめる。

問 地域福祉において担い手確保は喫緊の課題であるが、その核となる自治会の加入率は伸び悩み、関係性の希薄化が顕著である。今後のコミュニティ施策を検討する場として、市による審議会などの設置を求める。

答 本市では、既にささえあい推進会議やコミュニティセンター管理運営委員会などがあり、市民有志による自治会を考える会も発足したばかり。新たな組織の立ち上げは地域住民にとって負担となる恐れがあるため、慎重に判断する。



ほかの
質問事項

- 市の財政状況及び行政改革への見解
- 広域行政の現状とスポーツ施設不足打開への展望や可能性
- 自治体DX^{*1}による市役所業務改善の推進
- 自治体DXによるプレミアム付商品券のデジタル化
- 豊能広域こども急病センターにおけるオンライン診療充実の可能性
- コロナ禍における学校現場への人的支援の充実
- 高校生年代の支援充実に向けた府との中高連携モデルの構築 など

市民派クラブ

ますだ きょうこ
増田 京子(質問者)
中西 智子



コロナ禍における、人を大切にしたい
市のまちづくり施策を求める

問 今宮一丁目周辺約4ヘクタールの農地などで「レジャー施設他付属建築物」開発の看板がある。市街化調整区域で住宅展示場は建設できないが、図には建物約40戸が書かれている。この開発内容と農業委員会も含め手続きの現状を問う。

答 アスレチック施設や各種講座などの参加型イベントを含めた事業展開を事業主が検討中。都市計画法に基づく適切な開発許可となるよう市が指導を行っている。農業委員会には許可申請書が提出され、内容確認、審査が行われている。

問 市は、市立病院に一般会計からの繰り入れに頼らない経営を求めてきたが、令和4年度からは抜本的に見直し、政策繰り入れを行うことにした。一歩進んだが、政策転換の理由と他市並みの基準外繰り入れを行うことについての見解は。

答 収入をもって賄えない救急医療や小児医療などに対し、市が医療体制の確保をしっかりと果たすべきとの判断に至ったが、公営企業として独立採算が求められるため、新型コロナウイルス対策などの臨時的経費以外、基準外に繰り出すべきではない。



金剛夜又明王石蔵

ほかの
質問事項

- 市財政の健全性の確認
- 農業公社と農地保全の必要性
- 公共施設のCO₂削減のためのZEB^{*2}化の導入方法
- 「ともに学び、ともに育つ」支援教育の方向性
- 給食費値上げに伴う支援強化
- みのお八天石蔵ウォークトライアルの課題
- 消防や水道の府域一元化に向けての現状と課題
- 障がい者の障害福祉サービス支給決定におけるサービス時間削減の理由
- 人権施策の現状と課題
- 住民目線のまちづくり など

公明党

おかざわ さとし
岡沢 聡(質問者)
楠 政則、田中 真由美



地域福祉の課題認識と
今後の取り組みの積極的な展開

問 地域福祉を進めていくにあたっては、現在課題となっている「8050問題」「義務教育終了後の連携」「ヤングケアラー」「子どもの貧困」をはじめ、さまざまな問題の支援体制を築くため、支援する側の引き出しがなければ、そこで漏れるかたが生まれる。他市の成功例の研究や情報交換は、市が今後めざすべき根幹を発見できる源であるので、先行して取り組み、かつ成功している場所への研修や出向など積極的に取り組むことを望むが、市の見解は。

答 他市の先行事例や成功例についての研究や情報交換は、その事例や悩みを知ることで、新たな気づきやアイデアを生み出すきっかけになる。その結果、多数の引き出しを持つことができ、さまざまな支援方策を検討する上で有効となるため、積極的に情報収集及び交換に努めていく。また、研修などは百聞は一見にしかずの例えのごとく、今後、先進自治体への研修参加の機会を検討していく。



ほかの
質問事項

- マイナンバーカードの作成促進
- アウトソーシングを推進するにあたっての今後の市の関与方法
- 萱野地域と船場地域の連携など、箕面の魅力を活用した観光促進
- 公園リニューアル対象外となる公園の遊具更新の必要性の再確認
- 災害時や平時の市民サービスとして、市役所へのフリー Wi-Fi の整備
- 5歳から11歳の新型コロナワクチンの個別医療機関での接種体制と情報提供
- コロナ禍における児童への精神面のケアや今後の教育体制
- インクルーシブ教育の課題に関する就学前教育と小学校の連携 など

大阪維新の会

たけち ひでお
武智 秀生(質問者)
堀江 優、尾崎 夏樹、山根 ひとみ、桃山 悟、神代 繁近



市内を安全・安心に、より快適に移動
できるまちづくりに向けて

問 北急延伸に伴う路線バスのルート再編が検討されている。市民誰もが安全・安心に、より快適に移動できるノーマライゼーションを実現するよう再編することが肝要である。最寄りのバス停までの距離が500mを越える場合や歩道に凹凸や段差のある場所は、利用者の視点で、高齢者や障害のある人、バギーを使用する子ども連れなどに配慮し、その途上にベンチを整備、またバス停にも上屋やベンチを設置し、充実させることが不可欠である。見解を問う。

答 国のガイドラインでも、高齢者などの休憩需要に応えるため歩道へのベンチ設置の必要性が認められている。歩道の幅員が十分確保できる箇所や公共施設の一部を活用してベンチを設置することは可能で、必要性や技術的な基準に加え、整備エリアや優先順位などを整理するため、他市事例も研究する。また、地域のかたが歩道上や公共施設の道路に面したスペースにベンチを設置し、市に寄贈いただける場合は、占用許可手続きを不要とするなど積極的に協力する。



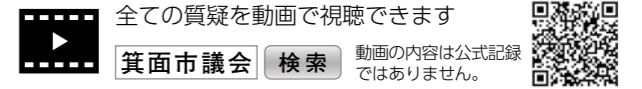
新しくなったオレンジゆずるバス

ほかの
質問事項

- BPR^{*}促進による組織の最適化
- 大阪大学箕面キャンパス跡地の有効活用に向けた検討状況
- 5歳から11歳への新型コロナワクチン接種の「メリット」及び「デメリット」の保護者や子どもへの周知、理解及び促進と、接種の有無による差別の防止
- 公立病院としての整備を前提に、国の進める「再編・ネットワーク化」制度を活用した新病院のめざすべき方向性
- インクルーシブ教育に必要な合理的配慮の取り組み など

*1 DXの注釈は2ページをご覧ください。
*2 ZEB(ネット・ゼロ・エネルギービル) …快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支を0にすることをめざした建物。

* BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング) …業務プロセスの見直し。



～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。市に対する主な質疑項目をお知らせします。

文教常任委員会 【審査分野】教育、子育て、生涯学習、人権、文化など 【委員】委員長／藤田貴支 副委員長／尾崎夏樹 中西智子、楠政則、内海辰郷

(審査議案／条例1件、予算2件)

条例制定 箕面市支援教育充実検討委員会設置条例

- 検討委員会準備ワーキンググループの活動状況
● 本市のインクルーシブ教育のめざすべき方向性

補正予算 令和3年度一般会計

- 保育士や幼稚園教諭などの職員の処遇改善
● 全ての小・中学校への太陽光発電設備の設置
● 特別教室でのオンライン授業の配信環境の拡充

当初予算 令和4年度一般会計

- 北朝鮮による日本人拉致問題に対する取り組み
● 女性相談体制の充実
● 箕面船場における文化芸術国際交流のまちづくりワークショップと外国人受け入れ環境の整備
● (仮称) 幼児教育センターの組織体系と運営の柱
● 稲保育所の民営化と丁寧な引き継ぎ
● 児童相談支援センターの人員体制の強化

- 民間小児科に併設の病児保育室への運営支援
● 教学の森野外活動センターにおける青少年健全育成活動の継続と青少年関係団体への支援
● 中学校の部活動の支援と地域への移行
● 教育委員会事務局の業務委託
● 民間プールを活用した専門インストラクターによる小学校水泳授業のモデル事業※
● 学校給食費の改定と就学援助の給食費給付基準 など



※モデル校である北小学校の全児童が、年に6回かやの中央スイミングスクールで専門インストラクターによる水泳授業を受けます。

建設水道常任委員会 【審査分野】都市計画、道路、公園、消防、水道、競艇など 【委員】委員長／武智秀生 副委員長／神田隆生 高橋亀馬、桃山悟、牧野芳治

(審査議案／条例8件、予算7件、その他2件)

条例改正 箕面市都市公園条例

- 改正の対象となる公園
● 公園での営業活動の許可条件
● 使用料減免の対象

条例制定 箕面市土砂埋立て等の規制に関する条例

- 対象となる盛土や、法改正時の対応

補正予算 令和3年度水道事業会計

- 水道事業用地の一般会計への所管換え

当初予算 令和4年度一般会計

- グリーンホールのホール棟解体に至る経緯
● 農業公社への支援と今後の事業の見通し
● 農業次世代人材投資事業の運用手法
● 自転車利用環境整備工事の進め方
● 市内の公園のリニューアル※
● 公園長寿命化計画の対象となる公園と計画期間
● リニューアル工事の進捗状況

- 女性消防吏員と消防団員の現状と課題
● コロナ禍における救急出動状況と職員体制

当初予算 令和4年度水道事業会計

- 水道事業の経営とインボイス制度への対応
● 管路と施設の耐震化率 など



※唐池公園が、幼児から高齢者まで幅広い世代が楽しめるよう4つにエリア分けされ、4月2日にリニューアルオープン。

民生常任委員会 【審査分野】福祉、住民登録、ごみ処理、病院など 【委員】委員長／名手宏樹 副委員長／大脇典子 山根ひとみ、船瀬泰孝、神代繁近、岡沢聡

(審査議案／条例4件、予算12件、その他2件)

条例改正 箕面市国民健康保険条例

- 対象世帯の軽減割合と財源の負担割合
● 適用対象世帯の所得制限の有無

条例改正 箕面市廃棄物の発生抑制、資源化、適正処理等に関する条例

- ごみ処理手数料の見直し
● ペットの個別火葬など、市民ニーズに沿った対応

条例改正 箕面市立障害者自立支援センター条例

- 改正に至る経緯と施設設置に向けた丁寧な住民説明※

当初予算 令和4年度一般会計

- コロナ禍でのコミュニティセンターの運営状況
● 骨髄等移植ドナー助成制度における給付制限、ドナー登録から移植までの流れ及び登録の周知方法
● 新型コロナウイルスの3回目接種状況と子どものワクチン接種についての正しい情報発信

当初予算 令和4年度特別会計介護保険事業費

- ささえあいステーションの全校区への設置拡大

当初予算 令和4年度病院事業会計

- 一般会計からの繰り入れへの転換と経営改善策 など



障害者自立支援センターあかつき園 ※18歳以上の障害のあるかたを対象に、本人主体の地域生活をトータルに支援しています。

総務常任委員会 【審査分野】防災、税、情報システム、観光、北急延伸など 【委員】委員長／増田京子 副委員長／中井博幸 村川真実、堀江優、田中真由美、中嶋三四郎

(審査議案／条例3件、予算5件、その他1件)

条例改正 箕面市職員の育児休業等に関する条例

- 新たに実施する取り組みや対象職員

補正予算 令和3年度一般会計

- 退職者の状況と次年度の体制や採用計画への影響
● 国、府、民間企業との人事交流や職員派遣の目的

当初予算 令和4年度一般会計

- 大阪大学箕面キャンパス跡地の工事着工までの維持管理と開放並びに周辺住民の利用
● 会計年度任用職員及びその他の非常勤職員の処遇
● 予算編成の工程と編成時の留意点
● 文書管理・電子決裁など電子システム導入の目的※
● 災害時のドローンやデジタルツールの活用
● デジタル技術の活用による市民サービスの向上と現在の業務の検証による本当の意味での業務改善
● コロナ禍により利用者が減少するオレンジゆずるバス事業への影響とバス路線の再編

- 地域女性活躍推進交付金を用いた就労支援
● 顔づくりプロジェクトの手法とめざすもの
● 箕面観光戦略の策定会議の進め方
● 地方創生臨時交付金を用いたプレミアム付商品券事業の利用者の傾向と今後の事業展開
● 北急延伸事業で発行した市債の繰上償還の可能性
● 固定資産税の分類と賦課額の算定方法 など

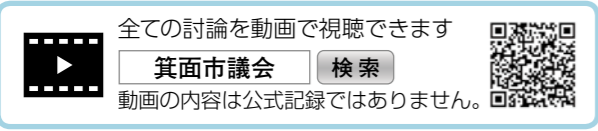


※行政手続きのオンライン申請やAI技術を活用した議事録作成、文書管理・電子決裁システムの導入を行います。

討論

～このような理由で 賛成・反対しました～

本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。主な内容をお知らせします。



令和4年度箕面市一般会計予算

可決 **原案** 市税を主な財源として、市が行う事業の大部分を経理する一般会計の令和4年度当初予算。歳入歳出予算総額594億5,000万円、道路・交通安全施設維持補修事業などの継続費、ふるさと寄附金推進事業などの債務負担行為 ほか

否決 **修正案** (神田隆生議員ほか4名提出) 学校給食における就学援助の適用対象を生活保護基準の1.0倍から1.2倍に引き上げるため、歳出における教育費を増額し、同額を予備費から減額するもの。

修正案賛成 原案は歳入の根幹でもある市税収入の動向が読みづらい中、さまざまな分野でバランスよく施策が考えられている。修正案の提案は1つの

修正案反対

方法であるとも思うが、まずは就学援助対象となる可能性がある世帯がしっかりと援助を受けられるようにするべきと考える。コロナ禍での気づきを大切に施策を進めてほしい。(政・田中)
 ●新型コロナウイルスに伴う支援や福祉の充実、本市発展のための歳出予算は、魅力ある箕面をつくるためにも評価できる。一方で社会保障費に関わる支出は避けられず、財源を生み出すためには「箕面市新改革プラン」の実行が必須である。市民に直接影響があるものに関しては丁寧に進めることを要望する。(維・山根)
 ●修正案の提案者は委員会の場で、一部の人権問題について、事実と反する主張を繰り返しており、内容以前の問題として、多様性や共感を否定する凝り固まった価値観には全く賛同することができないので、修正案に反対。(政・中嶋)
 ●長期化するコロナ禍において、なお市民の利益に反する「行革」を押し進め、大規模開発は聖域に、莫大な財政投入の北大阪急行線延伸と関連事業や大規模道路建設はそのままに突き進み、度重なる学力テストによる競争教育を進めているので原案に反対。全ての就学援助制度利用者への給食費支給の修正案に賛成。(共・神田)
 ●市の就学援助は、所得が生活保護基準の1.3倍以内の世帯を対象としていたが、行財政改革で、2010年度から給食費給付の対象を同基準の1.0倍以内に下げた。給食費の値上げで小・中学生の子ども2人の場合は月9,000円の負担となる。貧困拡大の現状を考慮し、同基準の1.2倍以内を対象とする修正案に賛成。(市・中西)

修正案賛成

令和4年度箕面市病院事業会計予算

可決 市立病院に関する事業を経理する病院事業会計の令和4年度当初予算。政策的医療として位置付けた救急医療や小児医療、高度医療分を、一般会計から3億2,700万円繰り入れ。

賛成 ●公立病院として担うべき政策的医療に対し、新たに一般会計から繰り入れる予算となってい

賛成 るが、市民の命と健康を守る最後のとりでとしての自覚を持って、日本一親切的な病院をめざして事業に取り組むことを要望し、賛成。(維・神代)
反対 ●周辺の他市並みの一般会計からの繰り入れで病院財政を支えるべき。診断書作成や死後処理に係る料金の引き上げ、時間外選定療養費の加算金徴収、職員組合と合意に至っていない職員数や給与の削減も含まれている。(共・名手)

令和3年度箕面市水道事業会計補正予算(第2号)

可決 水道事業で活用予定がなくなった用地に、その立地を生かした活用策を講じるため、水道事業会計から一般会計に無償で所管換えするもの。それに伴う固定資産譲渡損など14億7,276万8,000円を追加する。

賛成 ●運営においては直接の影響はなく、資金不足をきたすことはないものであり、一般会計が水道

賛成 事業会計に成り代わって、遊休地の利活用の担い手となるものであることから、無償での所管換えが妥当と考える。(政・高橋)
反対 ●水道事業で活用予定がなくなった用地の一般会計への無償での所管換えではなく、せめて実勢価格で市が買い上げ、将来の水道料金に関わる、現在の更新率約31%の管路更新などの費用に充てるべきだと考える。(共・神田)

賛成・反対が分かれた議案

採決に付された50議案のうち、下記以外の議案は、全員賛成で可決しました。

議案	政策会派・議員名	大阪維新の会		箕面政友会		自由民主党		公明党		日本共産党		市民派クラブ		議決結果																														
		議員名		議員名		議員名		議員名		議員名		議員名																																
令和4年度箕面市一般会計予算	(原案)	堀江 優	○	尾崎 夏樹	○	山根 悟	○	桃山 繁	○	神代 秀生	○	武智 竜馬	○	高橋 典子	○	中嶋 三郎	○	内海 辰郷	○	船瀬 泰孝	○	藤田 貴支	○	中井 博幸	○	牧野 芳治	○	楠野 政則	○	田中 真由美	○	岡沢 真実	○	村川 隆生	×	神田 宏樹	×	名手 京子	×	増田 智子	×	中西 子	×	可決
	(修正案:神田隆生議員ほか4名提出)		×		×		×		×		×		×		×		×		×		×		×		×		×		○		○		○		○	否決								
令和4年度当初予算	令和4年度箕面市病院事業会計予算		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								
	令和4年度箕面市特別会計国民健康保険事業費予算		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								
	令和4年度箕面市特別会計介護保険事業費予算		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								
	令和4年度箕面市特別会計後期高齢者医療事業費予算		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								
	令和4年度箕面市競艇事業会計予算		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								
	令和3年度補正予算	令和3年度箕面市水道事業会計補正予算(第2号)		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決							
道路法に基づき市道路線を認定する議案	市道路線の認定の件		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								
事業者が公園を使用する使用料を新たに設定することに伴う改正	箕面市都市公園条例改正の件		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○		○	可決								

議長(箕面政友会:川上加津子)は採決には加わりません。

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての一般質問を
動画で視聴できます

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。



コミュニティセンターの
管理運営の在り方

大阪維新の会
もみやま さとる
桃山 悟



- 問 止々呂美地区だけコミュニティセンターがない。箕面森町が成熟した今、新旧止々呂美の地域交流拠点として設置が必要と考えるが、見解を問う。
- 答 同地区は4つの自治会館があり、地域交流の基盤が一定程度整っていることから、コミュニティセンターの需要や緊急性は低いと認識している。
- 問 管理運営委員の人材不足や業務の負担増が課題であり、令和7年度からの次期指定管理契約までに解決が必要と考えるが、見解を問う。
- 答 管理経費の増加、業務や利用方法の大きな変化、ICT化など課題は複合的だが、地域に負担のかからない運営手法などを検討している。



コミュニティセンター
豊川南小会館

ハイキングロードの
整備と管理

大阪維新の会
かみしろ しげちか
神代 繁近



- 問 現在、箕面の森には滝道をはじめ、東海自然歩道など多くのハイキングロードが整備されているが、誰が整備し、管理しているのか。
- 答 東海自然歩道は国、府が整備・管理、自然研究路の日常清掃は市が府から業務を受託、こもればの森などのハイキングロードは市が整備し、管理している。
- 問 「みのお八天石蔵ウォークトライアル」が開催されたが、ハイキングコースをもっと市民にPRし、うまく活用するための取り組みについて、市の見解は。
- 答 箕面市観光協会が紹介パンフレットを今春配布予定。貴重な観光資源と認識し、令和4年度策定予定の観光戦略でさらなる活用方法などを検討していく。



青空展望台

障害者を取り巻く環境

箕面政友会
おおわきのりこ
大脇 典子



- 問 新型コロナウイルス感染予防のため、登校が分散登校になり、支援学級在籍児童や地域の子ども同士の顔の見えるつながりが少なくなったが、見解は。
- 答 感染予防と安全面での対応を最優先とし、学校の教育活動の中で子どもたちのつながりを大切にしながら、しっかりと取り組んでいきたい。
- 問 支援学校高等部卒業後の進路として、(仮称)箕面市立ワークセンター小野原の整備が必要である。地域共生社会を大切にする市として、今後の見解は。
- 答 他の事業所の見学を通じて、施設や利用者の姿を知ってもらい、地域住民のかたに理解を深めていただくなど、開設に向けて努力していきたい。



本市のスポーツ振興の
充実に向けて

自由民主党
みじた たかし
藤田 貴支



- 問 箕面止々呂美・森町ハーフマラソンは、地域住民の安全性確保などの問題により廃止となった。それに代わる事業として全国的に実施されているフォトリゲニング^{※1}の採用について、見解は。
- 答 関係部局やアウトドア関連の民間事業者とも情報共有をはかりながら、民業圧迫にならないような観点も含め、健康増進のための取り組みとして、どのような対応が可能か研究する。
- 問 整備休止となった総合水泳・水遊場の予定用地の一部が駐車場となるが、閑散期には人気上昇中のBMX^{※2}やスケートボードなど、地面がコンクリートでもできる競技の利用について、見解は。
- 答 閑散期における駐車場のスポーツ利用を検討する場合、BMXやスケートボードなどアーバンスポーツを含め、近隣住民への騒音に対して配慮する。

プラスチック類の
使用削減は待ったなし

市民派クラブ
ますだ きょうこ
増田 京子



- 問 市は箕面市新改革プランでゴミ収集業務などを全て委託していくが、ペットボトルの収集・減容について、今後委託の形態はどのようになるのか。
- 答 令和5年度にごみの受け入れ・計量業務、ペットボトルの減容業務を委託する。また、ペットボトルの収集業務も令和9年度に全面委託する予定。
- 問 プラスチック類の海洋汚染への取り組みが世界的に進み、日本でも4月1日から「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が施行され、自治体でも分別収集・再商品化などへの取り組みが求められる。この法律に対する市の取り組みは。
- 答 ペットボトルはマテリアルリサイクルが主流で、資源の節約と二酸化炭素削減に確実に寄与できる。今後もペットボトルの分別回収を継続する方針で、廃プラスチックの分別回収と資源化に関し、今後の国のリサイクル方針の動向や手法などを注視する。

箕面駅及び桜井駅周辺の
まちづくり施設

市民派クラブ
なかにし ともこ
中西 智子



- 問 箕面駅周辺整備計画には「箕面の玄関口にふさわしい整備」とあるが、みのお本通り商店街の舗装がタイルから味気ないアスファルトになった。交差する道路との調和や回遊性をどう考えるのか。
- 答 耐久性や維持管理のしやすさ、周辺環境との調和、コストなどを総合的に勘案し手法を検討したもので、また、商店街振興組合の意向も踏まえ決定しており、妥当な選定だと認識している。
- 問 桜井駅前に整備予定の多目的トイレに、府の福祉のまちづくり条例で示され、20年間求められてきた大人のおむつ交換用ベッド設置への見解は。
- 答 介護ベッドは維持管理面から職員が常駐する公共施設への配置が望ましく、また、同条例の基準は満たしており、事業者の責務は果たしている。

他に総合的なまちづくりビジョン

新市立病院の整備方法
18歳成人と消費者被害

大阪維新の会
おざき なつき
尾崎 夏樹



- 問 新市立病院の整備方法に関しては、本会議での議論や新市立病院整備審議会の検討状況を踏まえると、「再編・ネットワーク化」を活用する方法を採るべきと考えるが、市の見解は。
- 答 審議会の再編・ネットワーク化の制度を活用した急性期の病床規模の拡大が望ましいとの方向性は市と軌を一にしており、豊能二次医療圏内の医療機関を対象に実現可能性の調査に着手する。
- 問 令和4年4月1日から民法改正により18歳で成人となり、これに伴い消費者被害の発生が懸念されるところ、本市でも広報紙やホームページなどで注意喚起をするべきと考えるが、市の見解は。
- 答 もみじだよりで成年年齢引き下げの周知と注意喚起を行い、消費生活センターのホームページに特設ページを作成し、契約時の注意喚起やトラブル発生時の同センターへの相談を案内している。

一般質問

箕面らしい地域包括ケアシステムの構築

大阪維新の会
山根 ひとみ



- 問 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい自立した生活ができるよう、本市が自信を持って構築した地域包括ケアシステムの取り組みは。
- 答 自立支援、介護予防・重度化防止、総合事業の実施、地域包括支援センターの機能・体制強化、認知症高齢者施策など、他に先駆けて取り組んできました。
- 問 出かけたくなるまちづくりのため、自治会や事業所、社会福祉協議会などと連携した社会資源の有効活用を要望するが、見解は。
- 答 社会福祉法人連絡会が資源の一覧化を検討するなど資源とニーズとのマッチングを進める予定であり、市としても必要な協力をしていく。



若い世代の声を市政へさらに生かす!

自由民主党
船瀬 泰孝



- 問 若い世代の声を生かすために、茨木市では中高生や大学生と未来ミーティングという意見交換会を実施し、実際に政策実現に結び付けている。また、吹田市でも似たような取り組みが行われている。本市でもぜひ取り入れるべきだと考えるが、見解を問う。
- 答 茨木市や吹田市の取り組みは、若者世代の本音を聞き出すためのアプローチの手法として、参考になると理解している。今後のタウンミーティングにあたり、再度、若者との意見交換会の実施など、若者が興味を持ち、参加してもらえる方法を積極的に取り入れていきたいと考えている。



新型コロナワクチンの副反応被害には救済を

日本共産党
名手 宏樹



- 問 新型コロナワクチン接種における副反応の重篤・死亡例の報告は、全国的にどう集約されているか。
- 答 医師などが定期または臨時の予防接種を受けた者が一定の症状を呈していることを知った場合、厚生労働省に報告しなければならず、その内容が厚生科学審議会で審議された後、厚生労働省のホームページに資料として掲載されている。
- 問 副反応の健康被害が予防接種によると厚生労働大臣が認定した場合、給付などにより救済されるのが健康被害救済制度だ。2件あったという死亡事例は、新型コロナワクチン接種が原因と認められたのか。副反応や後遺症を公表し、深刻な被害はきちんと救済されることが必要だ。
- 答 現時点で、国の審議会で新型コロナワクチンと因果関係があるとされた死亡事例はない。予防接種による死亡に国は4,420万円補償する。

市民に寄り添う債権管理の在り方を求める

日本共産党
村川 真実



- 問 「コロナに伴う生活福祉資金の特例貸付の返済が始まるため、国民健康保険料の延滞金返済の分納額を見直して欲しい」との相談に耳を貸さず、「借金でしょ」と切り捨て、他の支援にもつなげないのが日本一親切的な市役所の対応か。債権管理機構に厳しい取り組みを強いていないか、「滞納を払ってくださいと言うことが親切だ」とさらに言い返す姿勢が市の在り方か、改善が必要である。見解は。
- 答 納付相談は、コロナ禍での影響や滞納者の収入、預貯金などを確認し、生活が成り立たない状況に陥らないよう十分な配慮を行った上で、納付額、回数などを決めている。私的な債務の支払いを優先している場合は、法律上、納付できないという理由にはならないため、そのことを丁寧に説明している。相談の中で生活困窮状態が確認できれば、生活保護の窓口を紹介するなど支援につなげている。

ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻に対し、大使館へ抗議文を提出

市議会は、ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に対するロシア連邦大統領宛ての抗議文を、議長及び市長との連名で大使館へ送付しました。
これは、いち早く抗議の意思を示すため、政策会派の代表者による会議で協議し、議会として抗議文の形で意思表示することを、全政策会派一致で決定したものです。また、より強く抗議の意思を伝え、広く情報を発信するとともに、市議会の記録に残すため、令和4年3月3日の本会議冒頭で、議長が抗議文を読み上げました。



抗議文

ロシア連邦
ウラジーミル ウラジーミロヴィチ プーチン 大統領 閣下

このたび、貴国が2月24日、ウクライナへの軍事侵攻を行った。このことは、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認することはできない。
今回の軍事行動は、市民の犠牲を生み、恒久平和を希求する世界の人々の気持ちを踏みにじるものであり、ましてや核兵器を使用することがあってはならない。
よって、箕面市は、「箕面市非核平和都市宣言」の理念に基づき、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に断固抗議するとともに、ロシア軍を直ちに撤退させ、世界の恒久平和の実現に向けた外交努力を強く求める。

2022年3月1日
日本国 大阪府 箕面市長 上島 一彦
日本国 大阪府 箕面市議会議長 川上 加津子

市議会は、「箕面市非核平和都市宣言」の理念に基づき、ロシア軍による攻撃やウクライナの主権侵害に断固抗議するとともに、ロシア軍を直ちに撤退させ、世界の恒久平和の実現に向けた外交努力を強く求めます。

デジタルブック(電子書籍)もご覧ください!!

デジタルブックで議会の動画にらくらくアクセスできます。



次の議会(6月2日～6月23日)も、YouTubeでライブ中継や録画配信を行います。

箕面市議会 検索

議員まちある記

今回の取材担当：高橋 竜馬、船瀬 泰孝、岡沢 聡 vol.24

議会だより編集委員が、
市内の注目スポットなどを取材し、
箕面の魅力をお届けします。

市民生活を支える！ 環境クリーンセンター



令和4年4月から市内全域で燃えるごみやカン・びんの収集業務が100%民間委託となることから、施設の運営状況などを知るため、環境クリーンセンターを訪れました。

設立当時から業務に関わってこられた最後の職員さんのご案内のもと、ごみ処理の過程やコンピューターでの制御・管理、周辺環境に影響が出ないよう配慮された設備などを視察しました。ごみ収集に関わる業務は、私たちの日々の暮らしに欠かせないものであり、普段見えない所で市民生活を支えている姿に感銘を受けました。

今後、議会においても、委託後の円滑な運営をしっかりとチェックするなど、環境行政の議論を深めてまいります。



vol.127

箕面の市議会だより
令和4年(2022年)5月15日発行

次回定例会のお知らせ

6/2～6/23 開催予定

6 June 10時開会 2022

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2 本会議①	3	4
5	6 文教	7 民生	8 建設水道	9 総務 常任委員会	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22 本会議②	23 本会議③	24	25

①議案説明ほか ②討論・採決、一般質問 ③一般質問
(進行状況により変更となる場合があります)

動画でCheck!

議会の模様を動画で視聴できます。
動画の内容は公式記録ではありません。
※本市議会は、YouTube
上の広告に一切関係が
ありません。



箕面市議会 検索

タッキー-816でCheck!

一般質問や代表質問などの録音を、
ラジオ (FM81.6MHz)・スマホ・パソコン
で聴取できます。



タッキー-816 検索

点字と声の 議会だより

点字と声(テープ版、CD版、
デージー版)による議会だより
も発行しています。視覚障
害のあるかたで希望される
場合は、議会事務局へご連絡
ください。

箕面市 統一キャンペーン



次号は、令和4年8月15日発行予定です

市議会の詳しい情報は、箕面市議会ホームページへ <https://www.city.minoh.lg.jp/shigikai/index.html>

編集・発行/箕面市議会広報委員会
〒562-0003 大阪府箕面市西小路4-6-1
TEL(072) 724-6705 / FAX(072) 724-1568